

金属3Dプリンタの供用開始について

浜松工業技術支援センターでは、令和4年12月23日にパウダーベッド方式の金属3Dプリンタを導入しました。金属粉末を1層敷いて、レーザを照射して溶融凝固し、これを何層にも繰り返して積層造形します。金属3Dプリンタを皆様にお使いいただき、金属3Dプリンタの利活用、研究開発、技術情報提供、普及事業を進めてまいります。



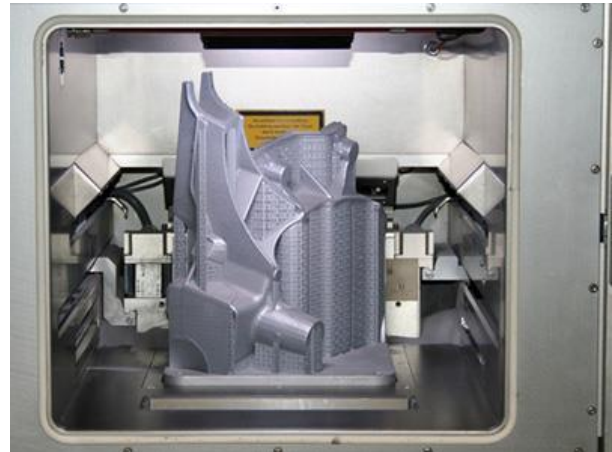
図 パウダーベッド方式による金属3Dプリンタ造形

・金属3Dプリンタについて

機能	仕様等
<ul style="list-style-type: none"> ・高効率な熱交換器、生産能力の高い水管入り金型など、幅広く造形ができ次世代自動車用の部品開発に活用できます。 ・サポート付与およびデータ変換が可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パウダーベッド方式 ・メーカー：SLM ソリューションズ（ドイツ） ・型式：SLM280 ・レーザ：700W ファイバーレーザ ・造形領域：最大 280×280×365mm ・対応金属：合金工具鋼、アルミ合金、ステンレス、銅・銅合金



金属3Dプリンタ



金属積層造形後の装置内部（愛知産業(株)HP）

・機器の御利用にあたり

①金属3Dプリンタを使用した造形には、事前の打ち合わせが必須です。

担当科にメールまたはお電話でお問い合わせください。

打ち合わせ項目例：用途、金属粉末の種類、造形物の仕様、3DCADデータの準備、後加工処理他

お問い合わせ先：浜松工業技術支援センター 材料科

E-MAIL：hk-zairyo@pref.shizuoka.lg.jp

電話：053-428-4156

②金属3Dプリンタは機器使用で対応します。機器使用料等についても、お問い合わせください。